



福祉情報ポケット

パオバブ「夏休みワークショップ」

パオバブで販売している可愛い商品を一緒に作りませんか？

日時 7月25日(木)、26日(金) 午後1時～3時(受付12時30分～)

場所 あじさい会館1階 ロビー

内容 【25日】ぼぶりん・バスボブ・オリジナルはがきづくり(定員80名)
【26日】ビーズストラップ・くまちゃんのハーバリウム・ビーズのキーホルダー・はたおりコースターづくり(定員60名)

費用 無料

申込 直接会場へ(先着順)

問合せ ☎042-758-2121(音声コード2を入力)
障害者支援センター松が丘園 水野まで



視覚障がい者の理解とガイド体験

街で白い杖を持った人に出会った時あなたならどうしますか？

日時 8月13日(火) 午後2時～4時30分

場所 あじさい会館6階ボランティア活動室

内容 当事者のお話を聞き、視覚障がいのある方への接し方、誘導の基本を体験。(親子参加歓迎)

定員 15名(2日前までに申込。先着順)(参加費無料)

申込 相模原誘導グループ ささの会 (担当:肥田) 氏名・住所・電話番号を電話かメールでお知らせください。
☎090-8103-2126 ✉ywfj734@yahoo.co.jp



サウンドテーブルテニスボランティア技術講習会

サウンドテーブルテニスの体験やジャッジを学ぶ

日時 7月7日(日) 午前10時～午後3時

場所 神奈川県ライトセンター体育館 対象 年齢・性別は問いません

申込 神奈川県視覚障害者福祉協会事務局「神奈川ライトハウス」内 STT事務局
☎046-205-6040 FAX:046-205-6971 ✉jimmu@npo-kanagawa.org

中央地区 社協 子育てサロンの時間

矢部地域では、乳幼児を育てる親子の孤立防止や、子育て世帯が地域とつながるきっかけづくりとして、民生委員・児童委員が中心となり、月1回矢部自治会館で子育てサロンを実施してきました。コロナ禍での休止を乗り越え、今年の1月から近隣の子ども園・保育園と協力し、再スタートしました。

市内にある22の地区社会福祉協議会(地区社協)では、地域の身近な支えあい活動を推進するため、住民だけでなくさまざまな地域団体と活動に取り組んでいます。

現在同サロンには、中央地区社協の理事も務める相生子ども園の千田園長と、相模保育園の神笠保育士が参加しています。「教育方法や子どもへの接し方は時代とともに変化しています。保育の専門性を地域に還元し、保護者や子育てを応援する地域の方々と目線を合わせることで、地域全体で子育てができるのではと考えています。」

ある認定子ども園・保育園の保育者の存在を身近に感じてもらえればと思っています。良いつながりづくりになっていきますね(神笠保育士・写真)

同サロンの代表の八木さんは「これは、までも見守ることはできず、現在はよりプログラムも充実し、育児相談もできる場になりました」と喜びをにじませました。中央地区社協の鳥海会長は「地区社協として、これから子どもや若者を地域の人たちが積極的に支援するよう取組を積極的に行う」

専門家の力を借り、地域での子育てを応援する中央地区社協の取り組みを生かした活動の輪が広がっています。(次回の子育てサロンは6/21(金)10時30分)

この他にも市内ではさまざまな地域福祉活動が行われています。賛助会費は貴重な財源になっています。ぜひ皆様からのご支援をお願いします。

賛助会費の種類	会費年額(一口)
一般賛助	200円
法人賛助	10,000円

みんなが福祉のまじりこみ

地域の支えあい活動は、賛助会員によって支えられています。

専門性を地域で生かす

現在同サロンには、中央地区社協の理事も務める相生子ども園の千田園長と、相模保育園の神笠保育士が参加しています。「教育方法や子どもへの接し方は時代とともに変化しています。保育の専門性を地域に還元し、保護者や子育てを応援する地域の方々と目線を合わせることで、地域全体で子育てができるのではと考えています。」

ある認定子ども園・保育園の保育者の存在を身近に感じてもらえればと思っています。良いつながりづくりになっていきますね(神笠保育士・写真)

同サロンの代表の八木さんは「これは、までも見守ることはできず、現在はよりプログラムも充実し、育児相談もできる場になりました」と喜びをにじませました。中央地区社協の鳥海会長は「地区社協として、これから子どもや若者を地域の人たちが積極的に支援するよう取組を積極的に行う」

専門家の力を借り、地域での子育てを応援する中央地区社協の取り組みを生かした活動の輪が広がっています。(次回の子育てサロンは6/21(金)10時30分)

この他にも市内ではさまざまな地域福祉活動が行われています。賛助会費は貴重な財源になっています。ぜひ皆様からのご支援をお願いします。

市社協からのお知らせ

子育て支援の“ファミリー・サポート・センター”入会説明会

「保育所のお迎えが間に合わない時に代わりに迎えをお願いしたい」「リフレッシュをしたい」など、生後0か月からのお子さんを対象に地域の方が見守りや預かり、送迎等を行います。(有償)

利用したい、お手伝いしたい人を対象に入会説明会を行います。
※生後0～3か月未満は、保護者がそばに居ることが条件です。

日時(所要時間は、1時間半程度)	会場
7月11日(木) 午前10時30分～	南区合同庁舎
8月9日(金) 午前10時30分～	緑区合同庁舎

動画視聴で登録もできます。詳しくはホームページをご覧ください。

説明会参加予約は
こちらから
電話・メールでも
予約可能です

相模原市ファミリー・サポート・センター事務局
☎042-730-3885
✉famisapo@sagamiharashishakyo.or.jp

10代20代女性のための居場所「ふたばRoom」

おしゃべりをしたり、ハンドメイドをしたり。ずっといてもいいし、すぐ帰ってもいい。女性が安心して自由に過ごせる場所です。

日時 7月19日(金) 午後4時30分～7時

場所 南区地域福祉交流ラウンジ(ポーノ 相模大野2階)

内容 女性相談員による「なんでも相談会」。飲み物の無料提供。生理用品等の無料配布。フリースペースではハンドメイドやカードゲームができます。

申込 直接会場にお越しください。

問合せ 南区事務所
☎042-765-7065 ✉minami@sagamiharashishakyo.or.jp

地域デビューを応援します!ボランティアセミナー

●好きなことで楽しみながらボランティア!

日時 7月31日(水) 午後2時～3時30分

場所 あじさい会館6階 ボランティア活動室

申込 中央ボランティアセンター ☎042-786-6181

内容 「趣味や特技を活かしてボランティア!」をテーマに、ミニ講義や参加者同士の情報交換、活動紹介、車いす介助方法の講習等を行います。特別な知識や資格は必要ありません。活動に興味のある方は、ぜひご参加ください!

●市内ボランティアグループの情報を掲載!

主に福祉関連の活動を行うボランティアグループの情報をホームページに掲載しています。興味のある活動に出会えるかもしれないので、右の二次元コードから確認してみてください!

相模原市22地区社会福祉協議会 主催 さがみはら子どもにやさしいまちづくりフォーラム ～不登校を地域で考える～

学校に行っても行かなくても、障がいがあってもなくても、子どもたちが自分らしく生きるために、大人が子どもに寄り添って何ができるのか。西野博之氏が運営する川崎市の子どもの居場所をヒントに、子どもにやさしいまちづくりのために不登校を地域で考えるフォーラムです。

日時 7月25日(木) 午後1時30分～4時まで

場所 けやき会館5階 大樹の間

内容 第1部 基調講演「ともに育ち ともに生きるまなざし」
講師 西野博之氏(認定NPO法人フリースペースたまりば 理事長)
第2部 パネルディスカッション(進行役:西野博之氏)
※当日は録画配信(要申込)用の撮影を行います

申込 右記二次元コードの詳細ページよりお申込ください(先着順)

問合せ 地域支援係(相模原市22地区社会福祉協議会事務局)
☎042-704-6275

自治会に加入しよう! 相模原市自治会連合会からのお知らせ

大きな災害が起こったときや、日頃安全に安心して暮らすための支えとなる「地域の力」。その中心的な役割を担っているのが自治会です。この活動は地域の主役である、皆さんの協力で成り立っています。皆さんの力でまちを元気にしましょう。

詳しくは、
相模原市自治会連合会 ☎042-753-3419

権利擁護無料相談会を開催します!

弁護士による財産・相続・人間関係の困りごと・成年後見制度利用などの相談会

日時 7月23日(火)・8月27日(火) 午後1時20分～4時

対象 高齢者・障がいのある方とその家族(1人40分間) **場所** あじさい会館

申込 電話による事前申込み ☎042-756-5034 (8月27日開催分は7月1日より受付)

問合せ さがみはら成年後見・あんしんセンター(あじさい会館2階)

あじさい会館休館日 あじさい会館:7月5日(金)、8月4日(日)
あじさい会館南分室:8月31日(土)